

平成29年11月15日

山形市立第九小学校『防災体験隊』
～一世紀前の大水害を振り返り、
その記憶を次世代に～

羽越水害から50年の節目を迎えた今年は、次世代を担う子ども達を対象に「水害から身を守る防災」をテーマとして様々な取り組みを関係機関と伴に行っています。

今回山形市立第九小学校の児童が『防災体験隊』として見学に訪れます。

見学では一世紀前に山形市を襲った過去の大水害（大正2年馬見ヶ崎川大洪水など）について学ぶと共に、身近なものを利用した水防として「水土のう^{みずど}」作りを体験し、防災意識を高めます。

1. 日時

平成29年11月21日（火）

A班 9:00～10:00

B班 10:30～11:30

※A班、B班とも同じ内容となります。

2. 場所

山形河川国道事務所 大会議室（2F）～ 災害対策室 ～ 屋外

3. 対象

5学年 130名

4. 内容

防災講座「羽越水害など洪水の怖さを知る」

- ・羽越水害と馬見ヶ崎大洪水の記憶
- ・施設見学（災害対策室）
- ・”水土のう”作り体験・雨の重さ体験 など

5. その他

取材は随時可能です。

羽越水害50年特設サイト
<http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/river/uetsu50/>

忘れない 水害への備え

検索

「水害から身を守る」出前講座！随時実施中！
地域の小さな集まりから、
学校・会議までどこでも参ります！

<発表記者会：山形県政記者クラブ>

<問い合わせ先>

事務局：国土交通省 東北地方整備局
山形河川国道事務所調査第一課
山形市成沢西四丁目3-5 (TEL 023-688-8933)
調査第一課長 こいでひろし 小出 博 (内線351)

小学校：山形市立第九小学校
山形市馬見ヶ崎二丁目5番1号 (TEL 023-681-3600)
教頭 おおさわ てつお 大澤 哲夫

(体験イメージ)

水土のう作り体験



雨の重さ体験



プランター土のう

